

2024年度 グラントワ 主な展覧会・イベントラインアップ

島根県立石見美術館

4月20日(土)～6月17日(月)

会場:展示室D

企画展 111年目の中原淳一

編集者、画家、ファッションデザイナー、インテリアデザイナーとして領域を横断する仕事をなした中原淳一(1913-1983)。生誕111年を記念し開催される本展では雑誌を軸に創作の全貌を紹介し、その魅力に迫ります。



屏絵原画『中原淳一ブラウス集』1955年 個人蔵 ©JUNICHI NAKAHARA/HIMAWARIYA

7月6日(土)～9月2日(月)

会場:展示室D

企画展 堀内誠一 絵の世界

昭和時代、雑誌の黄金期を牽引した伝説のアートディレクター・デザイナーであり、絵本作家としても活躍した堀内誠一(1932-1987)。デザインの作画や絵本の原画など、多彩な「絵の世界」に注目します。



『くるんぼのようちえん』1965年 『たろうのおでかけ』1963年 『こすずめのぼうけん』1976年 ※すべて部分 ©Seichi Horiuchi

9月21日(土)～12月2日(月)

会場:展示室C・D

企画展 描く人、安彦良和

『機動戦士ガンダム』のキャラクターデザイン・作画監督、『アリオン』等のアニメ監督として知られる一方、『ナムジー大國主』、『乾と巽-ザバイカル戦記-』等の歴史漫画を描き続けてきた安彦良和の仕事を紹介し、その魅力を振り返ります。

同時開催

9月14日(土)～12月2日(月)

会場:展示室B

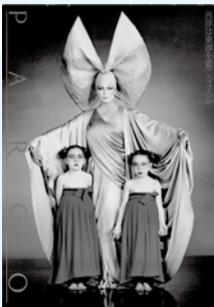
特別展 石見生まれのメカデザイナー 山根公利

12月14日(土)～2025年2月24日(月・振休)

会場:展示室D

企画展 石岡瑛子 I デザイン

広告、舞台、映画など様々な分野に情熱を燃やし、世界的に活躍したデザイナー石岡瑛子。本展は1960-80年代の仕事を中心に、ポスターやCM、グラフィックデザイン、アートワークなど400点以上の作品を展覧し、「I=私」を貫く創作の信念に迫ります。



石岡瑛子(アートディレクション) 『西洋は東洋を着こなせるか』PARCOポスター 1979年

開館時間 9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで)

休館日 毎週火曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)

観覧料 一般1,000円、大学生600円、小中高生300円

※観覧料は企画展のみの料金

※企画展により観覧料が異なる場合があります。

島根県立いわみ芸術劇場

8/12(月・振休)「演劇工房」  
成果発表公演

グラントワが取り組む演劇体験事業「演劇工房」。石見地域を中心に演劇に興味のある多様な世代が集まり、声や身体を使った表現、朗読、演技など、さまざまな演劇体験を重ねてきました。その半年間の成果を披露する公演です。ぜひご期待ください。



8/22(木) 劇団四季公演  
『ジーザス・クライスト=スーパースター』  
[エルサレム・バージョン]

四季創立70周年に贈る、唯一無二の舞台がグラントワに登場!『キャッツ』『オペラ座の怪人』の作曲家A・ロイド＝ウェバーと『ライオンキング』の作詞家ティム・ライスが生み出した名曲の数々をお楽しみください。



撮影:山之上雅信

8/24(土) 益田系操り人形  
グラントワ定期公演



9/28(土) 大西順子カルテット  
Supported by Blue Note Tokyo

小澤征爾や村上春樹にもその才能を認められるなど、ジャズの枠を超えて挑戦を続けるピアニスト大西順子。ベース 井上陽介、ドラム 吉良創太、パーカッション 大儀見元と日本屈指のプレイヤー達が揃うカルテット公演です。



11/23(土) Travel TV presents  
ASKA CONCERT TOUR  
2024>>2025  
-Who is ASKA!?-



2025年  
1/26(日) HY 25th Anniversary TOUR

3/2(日) 島根邦楽集団  
第19回定期演奏会



3/9(日) グラントワ弦楽合奏団  
第12回定期演奏会



3/16(日) 益田系操り人形  
グラントワ定期公演

※掲載内容は変更する場合があります。

企画展「111年目の中原淳一」  
関連プログラム  
2024  
グラントワ・マルシェ

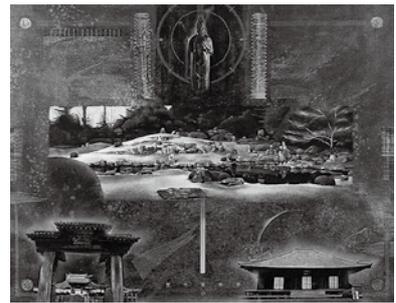
5/3(金) 10:00～15:00

会場:グラントワ中庭広場ほか  
※詳細は、広報5月号に掲載します。

劇団四季公演  
2024  
8/22(木)  
グラントワ大ホール  
JESUS CHRIST SUPERSTAR  
ジーザス・クライスト=スーパースター  
[エルサレム・バージョン]  
チケット発売  
5月下旬予定

## 企画展「絵画で鑑賞！雪舟庭園～医光寺・萬福寺～」

画聖として名高い雪舟等楊（1420～1502）は、室町時代に明（中国）へ渡り水墨画を学び、帰国後は周防国（山口）を拠点に庭園を築きました。臨済宗の僧である雪舟にとって、築庭も水墨画と同様に修禅の場でした。代表作として、益田市の医光寺雪舟庭園と萬福寺雪舟庭園、山口県山口市の常栄寺雪舟庭園などがあります。益田市に残る2つの雪舟庭園は、日本遺産「中世日本の傑作 益田を味わうー地方の時代に輝き再びー」の構成文化財であり、池泉を中心とした四季折々の風雅を誇っています。本展では、医光寺・萬福寺の雪舟庭園を描いた作品を紹介し、画家たちが一瞬の感動を逃さず絵筆で描きとめた庭園を、絵画的視点からご鑑賞ください。



遠藤春雄《無心図画の郷》  
雪舟の郷記念館蔵

- 会 期 4月7日(日)～6月9日(日)
- 会 場 歴史文化交流館「れきしーな」・展示ルーム
- 観覧料 一般200円(160円)／高校生以下無料  
※( )内は20名以上団体料金
- 休館日 毎週火曜日

4月7日(日)

れきしーな開館1周年イベント開催！  
イベント開催にあわせ、会期初日の4月7日(日)は  
観覧料が無料！ぜひお越しください。

詳しくは30ページ  
をご覧ください！

◆ 歴史文化交流館「れきしーな」 本町6番8号 ☎ 23-2635

## 雪舟の郷記念館長期休館のお知らせ

施設の老朽化による改修工事のため、  
市立雪舟の郷記念館は4月1日から長期休館します。

\*再開館は、令和8年4月を予定しています。今後の詳細情報については、  
広報ますだや市ホームページ等でお知らせします。

【問い合わせ先】市文化振興課 ☎ 31-0623



## 石見の夜神楽益田公演 ～ 今宵、集いし神々の舞 ～

石見の夜神楽益田公演では、多くの市民の皆さま、観光客の皆さまに石見神楽をお楽しみいただくため、今年度も下記のとおり石見の夜神楽益田公演を開催します。心躍らせるお囃子と迫力ある勇壮な舞をご堪能ください。

★日時 毎週土曜日（5月4日、8月3日を除く）開催！  
開場 /19:00 開演 /19:30 終演 /21:00（予定）

【上期】令和6年4月～8月

【下期】令和7年1月～3月

★場所 益田駅前ビル EAGA 3階 大ホール

★料金 中学生以上 1,200円 小学生 500円 未就学児無料

◎益田市民の方は、中学生以上 1,000円

（運転免許証、マイナンバーカード、保険証等で確認）

※毎月第3土曜日は子ども無料デー（小学生無料）

※当日申込（全席自由）

★企画 来場者には益田の飲食店等割引チケットをプレゼント！

また、対象日には神楽グッズ抽選会を開催します。

★問い合わせ先 益田市石見神楽公演事業実行委員会（一般社団法人益田市観光協会内）☎ 22-7120

毎公演終了後、衣裳を着た  
社中員と記念撮影ができます！！

